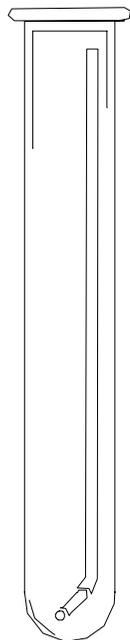


硫黄の同素体

注意事項 加熱しすぎると硫黄が燃えて有毒ガス(二酸化硫黄 SO_2)が発生する。試験管の口に火を近づけない。高温になるので、必ず試験管はさみを使用する。



実験の目的

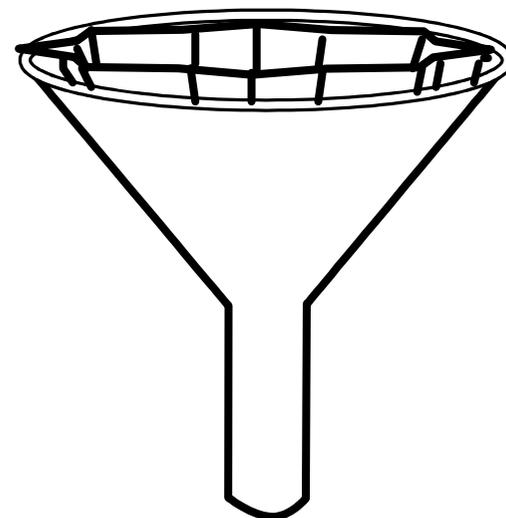
硫黄が温度によってその形状や性質が変化することを確認する。

使用する器具と薬品

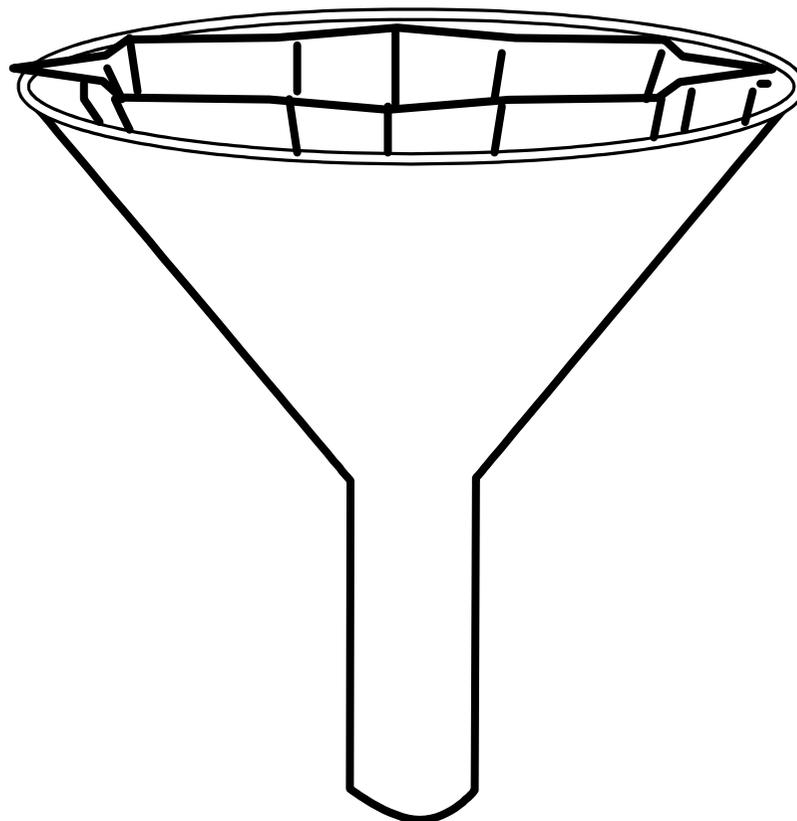
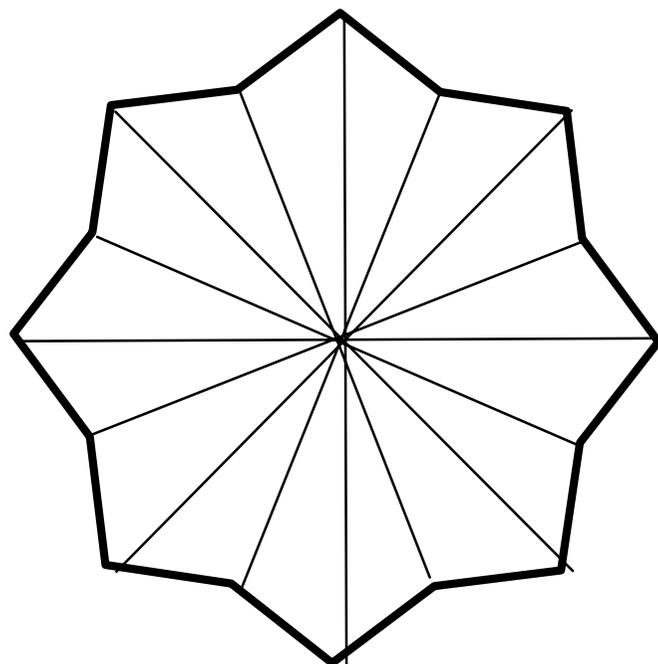
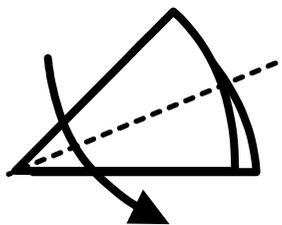
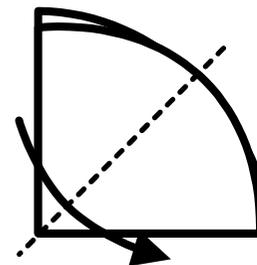
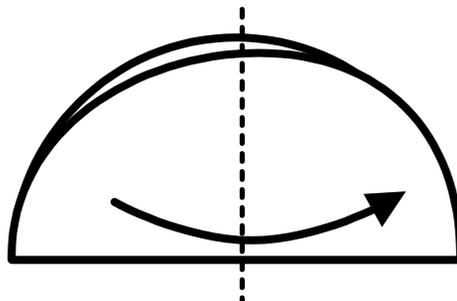
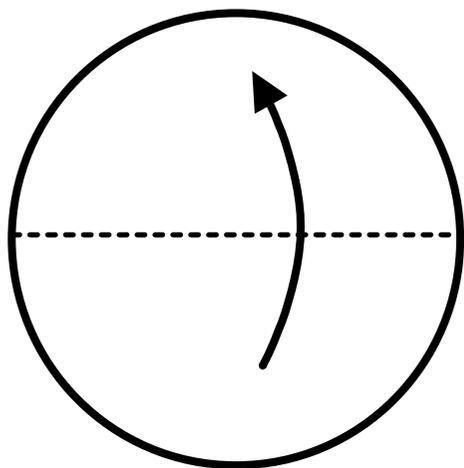
試験管	2本	試験管立て	1台
試験管はさみ	2個	保護めがね	一人1個
バーナー	1台		
ロート	1個		
ロートスタンド	1個	硫黄粉末	
ろ紙	1枚	水	ビーカーに2/3
ビーカー(300cc)	1個		
薬包紙	1枚		

単斜硫黄

- 1: ロートスタンドにロートを置き、ろ紙を菊型に折ってセットする。
- 2: 試験管はさみで硫黄の少ないほうの試験管をはさむ。
- 3: バーナーに点火する。
- 4: **試験管全体をおだやかに加熱してから、底の方をゆっくり加熱して硫黄をとかす。**
- 5: 全体がとけたら、**すばやくろ紙上に流し入れる。**
- 6: ガラス棒でつついて、半分程度固まったらろ紙ごと取り出して広げる。



ろ紙の折り方



フキンを濡らして固く絞ったものを用意しておく!!

ゴム状硫黄

引火に注意!!

7:ビーカーに水を2/3入れる。

8:(2)と同様に試験管の硫黄を加熱してとがす。

9:とけた後、さらに加熱し続けると色が変わり、**ねばくなるが**

そのまま加熱を続けてサラサラするまで加熱する。

10:とけた硫黄をすばやくビーカーに流し込む。

11:硫黄を取り出して、さわってみる。

**万が一、引火したらすばやくぬらしたふきんで試験管の口を塞ぐ!!
二酸化硫黄は水に溶けやすいので、濡らしたハンカチで口と鼻を
覆う。**